

適期収穫で高品質麦生産の総仕上げ



登熟期から収穫期の栽培のポイント

- 1 湿害を防止するため、降雨後には排水溝を必ず確認し、必要に応じて手直しを行う。
- 2 適期収穫期間が短いため、好天を逃さないよう**早めに収穫・乾燥作業を計画する**。
- 3 収穫作業は、赤かび病防除薬剤の散布日と登録上の収穫前日数を確認してから行う。
- 4 赤かび病発生ほ場は、収穫・乾燥・調製を区分し、**赤かび粒の混入を防止する**。

1 現在の生育状況

- ・大麦の出穂盛期は4月17日頃で前年比6日、平年比4日程度早い。生育はほぼ平年並み。
- ・小麦の出穂盛期は4月27日頃で前年比12日、平年比7日程度早い。生育は平年比不良。

2 収穫期予測

- ・**成熟期の目安は、出穂後35日～40日**で大部分の穂・穂首が黄変し、子実がろう様の硬さになった頃。積算気温による予測は、下表を参考にしてください（向こう1か月の平均気温は高いと予報されており成熟期が早まる可能性があります）。
- ・**収穫期は成熟期の2～3日後**、収穫適期は成熟期7日後頃までと短いので刈遅れに注意しましょう。



成熟期の
2～3日後

表 出穂後の積算温度による収穫期予測

	地区名（品種名）	出穂期	成熟期※	収穫期
大麦	胎内市中条地区（ミノリムギ） 聖籠町（ゆきはな六条）	4月17日頃	5月29～31日頃	5月31日～6月3日頃
		4月14日頃	5月27～29日頃	5月29日～6月1日頃
小麦	阿賀野市笹神地区（ゆきちから）	4月27日頃	6月10～14日頃	6月12日～17日頃

※出穂期以降の日平均気温（中条アメダス）の積算値より算出。（5月10日まで本年値、以降平年値）
大麦650～700℃ 小麦750～850℃



収穫適期が短いことから、必ずほ場ごとに成熟状況を確認し、好天を逃さないで適期に収穫しましょう。